別紙

令和８年度　新進気鋭の芸術家活動支援事業　採択事業一覧（50 音順）

1　海外チャレンジ助成（３件）

申請者名 （年齢、福岡との関係）	事業名 開催日・場所（予定）	事業概要（予定）	HP・SNS
安部田（あべた）　そらの （39 歳、福岡市在住）	感じること、遊ぶこと ―生きていくこと― 10/1～10/21　Museum of Modern Art （アメリカ／ニューヨーク）	音や遊びを通じたワークショップを開催し、感性の違いを可視化し、障がいの有無や年齢、立場に関係なく関わることができる場を目指す。また、現地での研修を通じ、多様な人々が交流しやすいプログラムや空間設計のあり方を調査・研究する。	instagram
岩崎（いわさき）　叶汰（かなた） （18 歳、福岡県活動拠点）	フラメンコ（バイレ）留学 2027/1/7～3/25　現地フラメンコスクール （スペイン／セビージャ、ヘレス、又はグラナダ）	スペインのフラメンコ学校へ留学し、古典フラメンコの舞踏技術や、バストン（杖）やマントン（大きな布）などの道具を用いた表現の習得を目指す。現地の舞台を数多く鑑賞し、特別レッスン等に参加することでさらなるスキルアップと感性の向上を図る。	instagram
熊本（くまもと）　海音（かのん） （11 歳、筑紫野市在住）	「インターナショナルウィーンピアノコンペティション」および「ウィーン国立音楽大学インターナショナルサマーアカデミーISA」への参加事業 7/22～8/2　ウィーン国立音楽大学 （オーストリア／ウィーン）	若手芸術家の登竜門である「インターナショナルウィーンピアノコンペティション」に出場し演奏経験を積む。また、ウィーン国立音楽大学主催のマスタークラス（ISA）を受講し、演奏表現の深化と更なる技術向上を目指す。	instagram

※　個人申請者の年齢は、令和 8 年 4 月 1 日時点。

※　今後の申請者の状況により、事業の内容・時期が変更、又は中止となる場合があります。

2　国内ステップアップ助成（５件）

申請者名 （年齢、福岡との関係）	事業名 開催日・場所（予定）	事業概要（予定）	HP・SNS
イケナナ （23歳、北九州市在住） 「旧上庄小レジデンスプログラム2025」参加アーティスト	イケナナ　個展 6/19～7/2 YOD TOKYO（東京都渋谷区）	八女和紙を素材とした新作絵画の個展を開催し、同時に作品集やアパレル作品も制作する。新たな表現と素材の研究を通じて制作の幅を広げる。	instagram
高取（たかとり）　優耶（ゆうや） （34歳、福岡市在住）	椅子倒立　映像作品 2026年　撮影・YouTube上での作品公開予定 2027年　制作に関する個展の開催予定 撮影地：福岡市民大ホール、山王公園下「地下神殿」 個展会場：レンタル会場「グルー」	サーカス芸「椅子倒立」に演舞を融合させた映像作品を制作・公開する。また、使用した衣装や撮影素材を展示する個展を開催し、パフォーマンスの魅力を広く届ける。	HP
なかしま拓（たく） （30歳、福岡市在住）	呼吸する音　-静・生・清- 12/28 アクロス福岡円形ホール	身体のみで音を奏でる「手笛」を用いた舞台公演を開催。無音から呼吸音、音楽へと至る過程を表現する。	HP
Mr.daydreamer （福岡市拠点）	時代の気分 12/17～27 県外会場にて実施	音楽と身体表現を融合させた舞台公演を開催。戦前を舞台に、集団によって空気や倫理が形成され、社会道徳が変化していく過程を、演劇の特性を活かして観客と共にその場で体感する。	HP
MONAMI （福岡県拠点）	白い森(仮)-Edges of Presence- 12/4～6 県内会場にて実施	体験型のアート展を開催。観客が会場の可動式ホワイトキューブを動かし空間を変化させ、空間生成に直接関わることで、映像・音楽・身体表現が融合した新たな芸術体験を創出する。	HP

※　個人申請者の年齢は、令和８年４月１日時点。

※　今後の申請者の状況により、事業の内容・時期が変更、又は中止となる場合があります。